

目標に向けて② 終業後の体操の定着を図る



Point! 各階の踊り場に
終業後の体操を掲示！

★退勤時に使う階段に設置！
★定期的に体操の内容を変更予定

目標に向けて③ 研修方法を変更！

委員会メンバーを新たなIKRとして
ユニット内での実技研修指導者へ！



委員会で
各ユニット
委員へ研修



委員が
各ユニット
で研修



これによりユニットで指導できる人数を

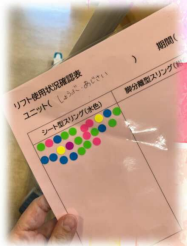
7人→12人^

目標に向けて④ リフトの導入

数々のリフトのデモを経て
いうらEL-610を3F、4Fへ
 各1台ずつ導入!!

使用状況
調査中！

排泄用は
今後研修予定！



シート型スリング



脚分離型スリング

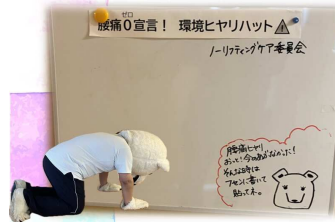


排泄用スリング

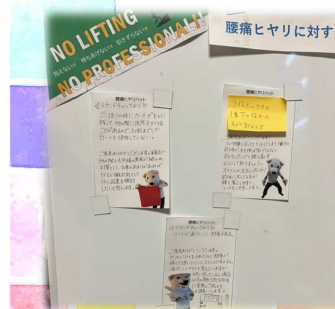


目標に向けて⑤ ヒヤリハットの抽出

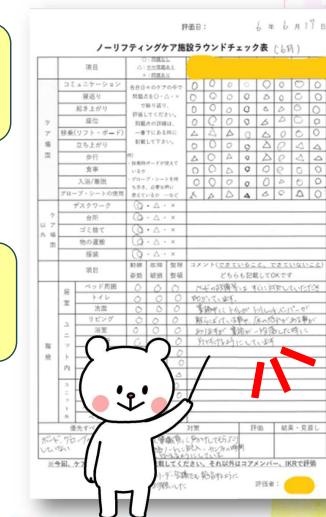
リスク管理として必要であるヒヤリハットの抽出



委員会でヒヤリハットを出してもらおうよう発信するが、上がってこない日々が続く...



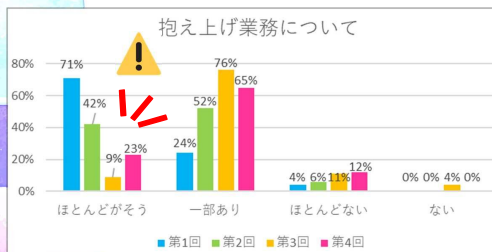
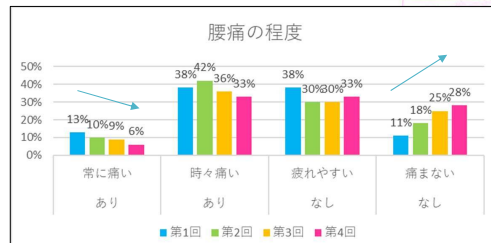
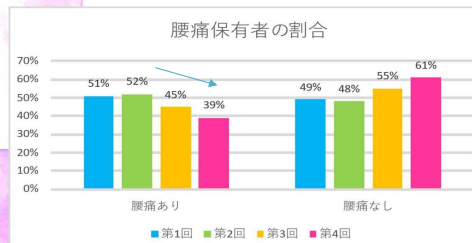
ラウンドチェック表の中の
ヒヤリハットを委員だけで
なくみんなで共有したい！



上がってきたヒヤリを職員へ周知★

毎月のラウンドチェックの中にヒヤリが！

目標に向けて⑥ 腰痛アンケート結果



・腰痛保有者の割合や腰痛の程度については減少傾向に！

・抱え上げ業務の割合については3回目までの減少に比べ、4回目では抱え上げがほとんどと答えた割合が増えている

・原因としてはSSでの抱え上げ介護が必要な利用者の増加と特養ユニット内でトイレ誘導が多いユニットからの回答が増加している

Point!
SSでのリフトなど福祉用具の導入
トイレ介助でのリフトの使用の伝達・使用の定着



2年目の取り組みで良かったところ

マニュアルや概論が完成し教育に向けた体制ができた

- ★概論については新人育成、内部研修で活用
- ★マニュアルについては新人育成、実技研修で活用

リフトの導入ができ、リフトの使用が定着した

- ★シート型スリングでの移乗については全員が可能となった
- ★一部、脚分離型スリングでの移乗を獲得する職員も

腰痛保有者の割合が減った

- ★腰痛保有者の割合は着実に減少傾向にある
- ★痛みの程度についても同様に軽減している



2年目の反省

抱え上げ業務の増加

- ★SSでの職員の入れ替わりや重介助が必要な利用者が増えた
- ★トイレ誘導が多いユニットでの抱え上げ業務が依然減らない

福祉用具の使用

- ★シート型スリングでのリフトの使用は定着したが脚分離型やトイレ用スリングの使用がまだ未定着
- ★ラウンドチェックの結果、グローブとシートの使用できていない職員がまだ多数いる

今後の課題

- ・腰痛予防・終業後体操等の掲示・啓発の継続
- ・SS、新入職員への研修の徹底
- ・トイレや入浴時のリフトの使用
- ・入浴環境の改修
- ・研修の繰り返し、定着

まとめ



3年目に向けて

3年目の目標「抱え上げがほとんど」0%へ向け

今後も奮闘！

導入した福祉用具の研修

入浴環境の改修

リフトの応用的な使用

リスクマネジメント



ご清聴ありがとうございました☆

Keep the staff smiling